

治験参加期間中に、服用を禁止される薬剤がいくつかあります。

同意説明
文書

参加時にこれを見てね!

併用禁止薬とは??

飲み合わせが禁止されている薬のことです。

禁止となる薬は医師から処方される**処方薬(ジェネリック医薬品を含む)**をはじめ、**ハーブ、一般市販薬、食品**にも該当する場合があります。

どの薬剤が該当するかは、参加する治験によっても異なる為、しっかり医師の説明を聞きましょう。



どうして一緒じゃダメなの?

治験薬の評価に影響を及ぼすのは勿論のこと、薬の作用を増強又は減弱させたり、副作用が出やすくなる場合もあるため**安全に配慮し禁止**しています。また、折角ご協力いただけるのに、途中で参加をお断りさせていただく場合もあるため、治験を最後まで続けていくためにもご協力をお願いします。

身体の中で、どんなことが起きているの?

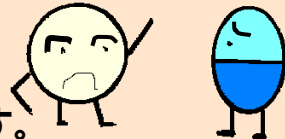
たとえば、

鉄剤と一部の抗生物質の組合せでいうと、胃の中でお薬同士が結合し吸収されにくい塊となり、お薬の作用が減弱する場合があります。

グレープフルーツジュースと一部の血圧の薬の組合せで言うと、

薬の分解をしてくれる酵素を邪魔することで、酵素が薬を分解ができなくなり、血圧の薬が身体の中で沢山たまり、結果として薬の作用が強くなる場合があります。

このように、身体の中で**お薬は互いに喧嘩**してしまうことがあるんです。



どのお薬が該当するの?

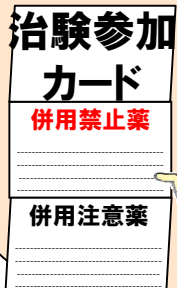
そんなこと言われても、私には分からないわ(汗)

そんな時は、これ! 治験に参加される際お渡しする**治験参加カード**(第26号参照)

をご覧ください! どの薬が該当するかはこの治験参加カードに記載しているのでよく読むことが大切です。

もちろん、急な受診や薬局でお薬をもらう際には、参加カードを提示することをお忘れなく。

また、ご不明点は一人で悩まずに、相談することが大切ですので、まずは、お薬を服用する前に**治験コーディネーターに一報ご連絡**をお願いします!!



2月5日(日)厚木文化会館にて市民講座開催!!

全国どこでも処方箋も受付致します。“安心・安楽・迅速”がモットーの“なかよし薬局”です。

Supported By なかよし薬局

2011年12月発行

船子店:046-220-6868 高森店:0463-90-2311 愛川店:046-284-2227
愛甲店:046-248-7622 妻田店:046-222-2801 局前店:046-284-5200
酒井店:046-226-8222 東名店:046-226-8277

関口店:046-244-1011
恩名店:046-296-5533

Editor:さいとう一

NEW !!

*治験新聞は2007年8月から偶数月に創刊しています。